

KAKEHASHI Project ~ 青少年派遣第6陣 11月5日出発 日本の大学生ら 150名が米国各地で地方の魅力を発信

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、日本政府(外務省)が推進する"KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)"の一環として、2013年度から2年間で計4,600名の日米間の青少年交流(日本人青少年の米国への派遣/米国人青少年の日本への招へい)を実施しています。



本事業の一環として、11月に日本各地から選抜された大学生および大学院生計150名を米国各地に派遣します。10日間の日程で、同世代の学生との交流や企業訪問を実施し、各訪問先において、日本各地の食や季節の行事など多様な文化や習慣、社会制度について、学生の視点からプレゼンテーションを行い、米国における日本への関心を高める機会とします。また、米国の老人ホームや日本人コミュニティを訪問し、参加者の米国に対する理解を深めます。

2014年11月実施分 日本人大学生・大学院生 米国派遣 150名

- 【参加校】: 東北大学(宮城県)、お茶の水女子大学(東京都)、法政大学(東京都)、大妻女子大学(東京都)、東洋大学(東京都)、東京藝術大学 大学院 美術研究科・音楽研究科(東京都)
- 【派遣期間】: 11月5日(水)~11月15日(土)
- 【米国訪問先】: ニューヨーク(11月5日~9日)、各地方都市: アリゾナ州、マサチューセッツ州、ニューヨーク州、アラバマ州、ニュージャージー州、コネチカット州(11月9日~12日)、シカゴ(11月12日~14日)

"KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow-(北米地域との青少年交流)"により、昨年5月以降計2,208名の米国の中学生・高校生・大学生・若手研究者が来日し、計1,299人の日本の中学生・高校生・大学生、若手クリエイター、若手研究者が訪米しました。



写真は今年3月に訪米した中央大学(東京都)の学生と交流校の学生

活動の様子や、参加した学生たちの心に残ったエピソードや感謝の言葉などをウェブサイトに掲載しています。

国際交流基金 KAKEHASHI ウェブサイト:

<http://www.jpf.go.jp/j/intel/youth/index.html>

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室 (担当: 大西、両角、林)

Tel: 03 - 5369 - 6022 / E-mail: Makoto_Ohnishi@jpf.go.jp, Masakazu_Morozumi@jpf.go.jp, Yoshiko_Hayashi@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当: 川久保、麦谷)

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp